

木下ファームのホワイトセロリ

増産体制を敷き拡販に注力

㈱KGGホールディングス(佐伯区五日市町石内5998-1、田中敏彦社長)のグループ会社㈱木下ファーム(住所、社長同)は、県内でも珍しい商品「ホワイトセロリ」の増産体制を敷き、4月から販売拡大に注力する。



石内地区の圃場で5年前に水耕栽培を開始し、この度、独自の温度・湿度・日射量を自動制御できるシステムを構築。併せて市場のマーケティングリサーチを再検討し、ホワイトセロリ・バジ

ル・サンチュの3品種に絞って生産に切り替えた。その中でもホワイトセロリは、シャキシャキとした食感と食べやすさが好評で、専門機関による成分分析ではカルシウム・カリウム・ビタミンCなどの栄養価が高いことも実証された。こうした商品価値の高さを背景に、圃場の約2/3をホワイトセロリに充てて増産体制を敷いた。広島県産応援登録制度へも申請済みで、水質等の衛生管理を徹底し、安心安全な食材として新たな販路の開拓に邁進する。

また、社内でのモチベーションアップを目的に、グループ会社も含めた社員にホワイトセロリの愛称を募集。審査の結果「ピュアセロリ」に決定し、専用のパッケージも作る予定。親しみやすい商品名で年間売上2000万円を目指す。

員にホワイトセロリの愛称を募集。審査の結果「ピュアセロリ」に決定し、専用のパッケージも作る予定。親しみやすい商品名で年間売上2000万円を目指す。

サンフレキャラとコラボにしき堂が発売

㈱にしき堂(東区光町1-13-23、大谷博国社長)は、サンフレッチェ広島のカラクター「サンチェ&フレッチェ」とコラボレーションした「サンチェのお気に入りもみじ饅頭」BOXを写真で発売した。



BOX全面に登場し、中

サンチェもみじ饅頭フレッチェエトツチエガ

面には2024年に完成する新サッカースタジアムも紹介している。内容は、生もみじのこし餡・粒餡・抹茶餡と、もみじ饅頭のチーズクリームモミジ・チョコレートモミジが各1個ずつ。また、オリジナルカード7種類のうちの1枚が入っている。価格は800円で、光町本店や直営店で販売。同BOXの売り上げの一部はサンフレッチェ広島の運営や若手育成に使われる予定。

光町本店や直営店で販売。同BOXの売り上げの一部はサンフレッチェ広島の運営や若手育成に使われる予定。

伝統模様のオリジナル折り鶴アクセサリー

広島市在住の作家達の手作りアクセサリーなどを販売するSakuro(安佐南区伴北7-11-25、東利恵代表)は1日、友禅和紙の折り鶴で作る「折り鶴アクセサリー」



「フットセット」の写真を販売を開始した。

「幸せのしるし」としても知られる吉祥文様の和紙で作る折り鶴アクセサリー。近年日本古来の伝統模様が注目を集めており、東京オリンピックの公式エンブレムにも採用されている市松柄や、鹿の子・亀甲など三つの柄を用意する。

東代表は「コロナ禍の今はなかなか会えない家族や友人への贈り物や、日本の伝統文化を発信するアイテムとして外国人の方にも提案していきたい」と話している。HP <https://www.sakuro.jp> fo/sakuro。電話090-17597-6195。「Sakuro」で検索。